

Valley Campus Japan Inc.でのインターンシップ

電気系工学専攻 博士課程2年 Vo Quoc Huy

2018年2月5日から同16日まで、神奈川県藤沢市にある株式会社バレイキャンパスジャパン（以下VCJ社）でIoT農業プロジェクトに参加する形でインターンシップを実施しました。最初のガイダンスでは当プロジェクトの意義とその取り組みについて紹介され、その後基本的なデモ実験の系をハードウェア作業からソフトウェア作成まで一連の流れを体験しました。

少子高齢化に伴う農業従事者の高齢化、離農者増加、食料の低自給率等の課題を解決するために、ロボットやセンサ、情報通信技術を農業に応用することを「IoT農業」と呼ばれる。IoTが注目されるキーワードになっている今、その流れをいかに早く取り入れて、いかに面白いアイデアを提供できるかがビジネスのカギになるようです。これ科学技術のことだけやってきた私にとって、技術をいかにビジネス化するということの大事さと面白さを感じました。

私の博士課程における研究は結晶成長や半導体プロセスをメインとしていますが、今回のインターンシップで行った組み込み機器の扱いやプログラミングがとても新鮮に感じ、また新しいことを勉強することで刺激を受けました。



図1 インターンシップ最終発表会の写真